

# しちがはま

## 議会だより

No. 102

平成21年10月30日  
宮城県七ヶ浜町議会



ぼくたち  
わたしたちの  
稲が実ったよ!

20年度 決算 **財源は有効に使われたか** 2

**小・中学校のパソコンを新機種に交換** 臨時議会で補正予算可決 10

国へ意見書を提出 **安定生活に最低賃金の引き上げを** 11

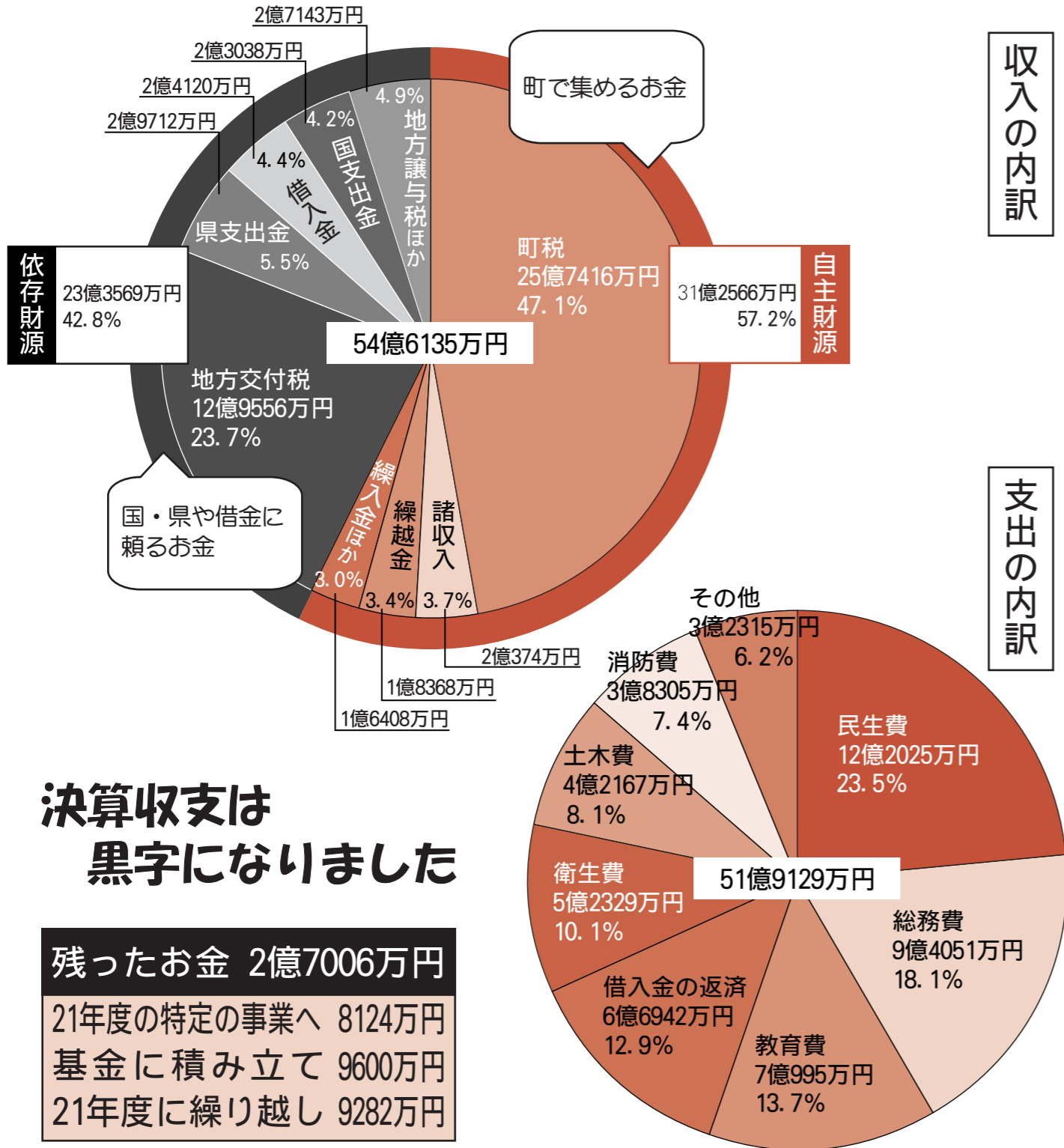
**新型インフルエンザへの対応など** 4人の議員が一般質問 16

# 心ゆたかなまちづくり に どう生かされたか

**チェック!**

平成20年度  
決算

一般会計支出総額  
51億9129万円の 使い道や 6 特別会計 水道事業会計 を



9月定例会は9月3日から11日まで9日間の会期で開催しました。出産育児一時金増額などの条例改正や補正予算など7件の議案を審議し、いずれも原案のとおり可決しました。また2回目の夜間議会では38人の町民が傍聴する中、4人の議員が一般質問で活発な議論を展開しました。平成20年度各種会計の決算審査は特別委員会を設置して審議。一般会計をはじめ8会計すべて認定しました。

平成20年度各種会計決算額

会計名	収入	支出	差引額	
一般会計	54億6135万円	51億9129万円	2億7006万円	
特別会計	下水道事業	13億1035万円	12億9913万円	1122万円
	国民健康保険	20億2298万円	19億4128万円	8170万円
	老人保健 <sup>*1</sup>	1億7769万円	1億7421万円	348万円
	公園墓地事業	7970万円	7877万円	93万円
	介護保険	10億9640万円	10億7553万円	2087万円
	後期高齢者医療	1億1330万円	1億1155万円	175万円
小計	48億43万円	46億8048万円	1億1995万円	
合計	102億6178万円	98億7177万円	3億9001万円	

水道事業会計	収益的 <sup>*2</sup>	6億579万円	5億6696万円	3883万円
	資本的 <sup>*3</sup>	92万円	2億5269万円	<sup>*4</sup> ▲2億1535万円

\*1 平成19年度で老人保健制度は廃止したが、精算業務のため22年度まで継続  
 \*2 収益的・・・経営に伴い、発生が予想される収入と費用  
 \*3 資本的・・・将来に備えて行う建設改良等の支出とその財源となる収入  
 \*4 不足分は積立金（留保資金）などでカバー（補てん）

# 最小の経費で最大の効果はあったのか

## 各課審査で質疑応答



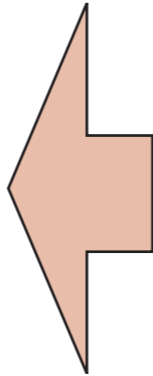
20年度は東宮浜・要害に設置

### 防災・減災対策

**対策はどのくらい進んでいるのか**

**問** 津波避難の誘導看板がまだ設置されていない地区は

**答** 交通防災係長 湊浜と遠山地区だが21年度中に設置する



## 町はこんなことをしました

- ◆ 防災・減災対策
  - ◆ 津波避難誘導看板の設置
  - ◆ 全地区に自主防災組織の設立を完了
  - ◆ 障がい者や子育て支援のための施設を充実
- ◆ 町活性化対策
  - ◆ 「安心・元気なまちづくり補助金」を創設
  - ◆ 仙台・宮城DCに合わせパンフレット作成や冒険ツアーを企画
  - ◆ 地域交通対策
  - ◆ 町民バス「ぐるりんこ」の運行決定
  - ◆ 環境対策
    - ◆ 生ゴミ削減や環境浄化などを目指しEMを普及
    - ◆ 指定管理者の更新や町職員の削減

平成20年度の決算審査は特別委員会（千葉志美枝委員長）を設置して各課ごとに審査しました。

# 決算を認定するまで

## 監査の報告



代表監査委員  
遠藤 均 氏

今後の財政運営にあたっては中長期的な展望のもと、計画性・弾力性・積極性を重視しながら財政の健全化と適正化に努め、より一層の住民福祉の増進が図られることを望む。



ポッケの  
ボーちゃん  
と  
のいのい君  
素朴なギモン

- ◆ 決算ってなに？
- ◆ 4月から翌年3月までの1年間に使ったお金と使ったお金を精算することだよ
- ◆ お金を精算することだよ
- ◆ 議会が審査するのはどうしてなの？
- ◆ 住民の代表として使ったお金の効果を評価して決算を認定するためだよ
- ◆ もし議会が認定しなかったとしても、使ったお金は戻ってこないんじゃないの？
- ◆ 決算の効力には影響ないけど、町長の政治的責任が問われることもあるんだ
- ◆ 評価をどういふの？
- ◆ 次年度以降の予算に反映させるために重要なんだ
- ◆ 住みよい七ヶ浜のために税金を有効に使って欲しいね
- ◆ そのとおりだね

### 環境対策

**今後どう進めるか**

**問** 美化運動とリサイクル事業は今後どのように関連つけて進めるのか

**答** 環境生活課長  
現在は子ども会中心に行っている活動を地区全体で取り組むことを望んでいる

**問** 下水道水洗化の普及活動は職員がまだ接続していないお宅を訪問して水洗化をお願いしている。おのおの事情があり進んでいないが今後活動していきたい

### 町活性化対策

**地区の活性化に、つながる事業は**

**問** 安心・元気な地域づくり補助金の効果は

**答** 政策課長 各地区に30万円補助したが、湊浜地区は特色のあるいろいろな事業を行っている。他地区は夏まつりが多かった。趣旨を理解していただき地区の特性を活かした事業を展開して欲しい

### 福祉対策

**施設整備の状況は**

**問** 介護施設への入居状況は

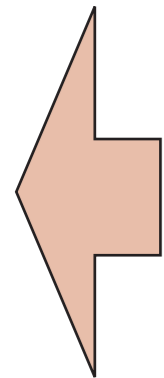
**答** 健康増進課長  
待機者は80人いるが、優先順位は入所基準委員会を決めている。平成23年度から定員29名未満の小規模な特別養護老人ホームを町内に誘致する計画である

**問** 保育所計画の中間案と今後の見通しは

**答** 地域福祉課長  
策定委員会を12回開催して遠山保育所の民営化を協議した。建物は現在地に建て替えるが内容は再検討中である

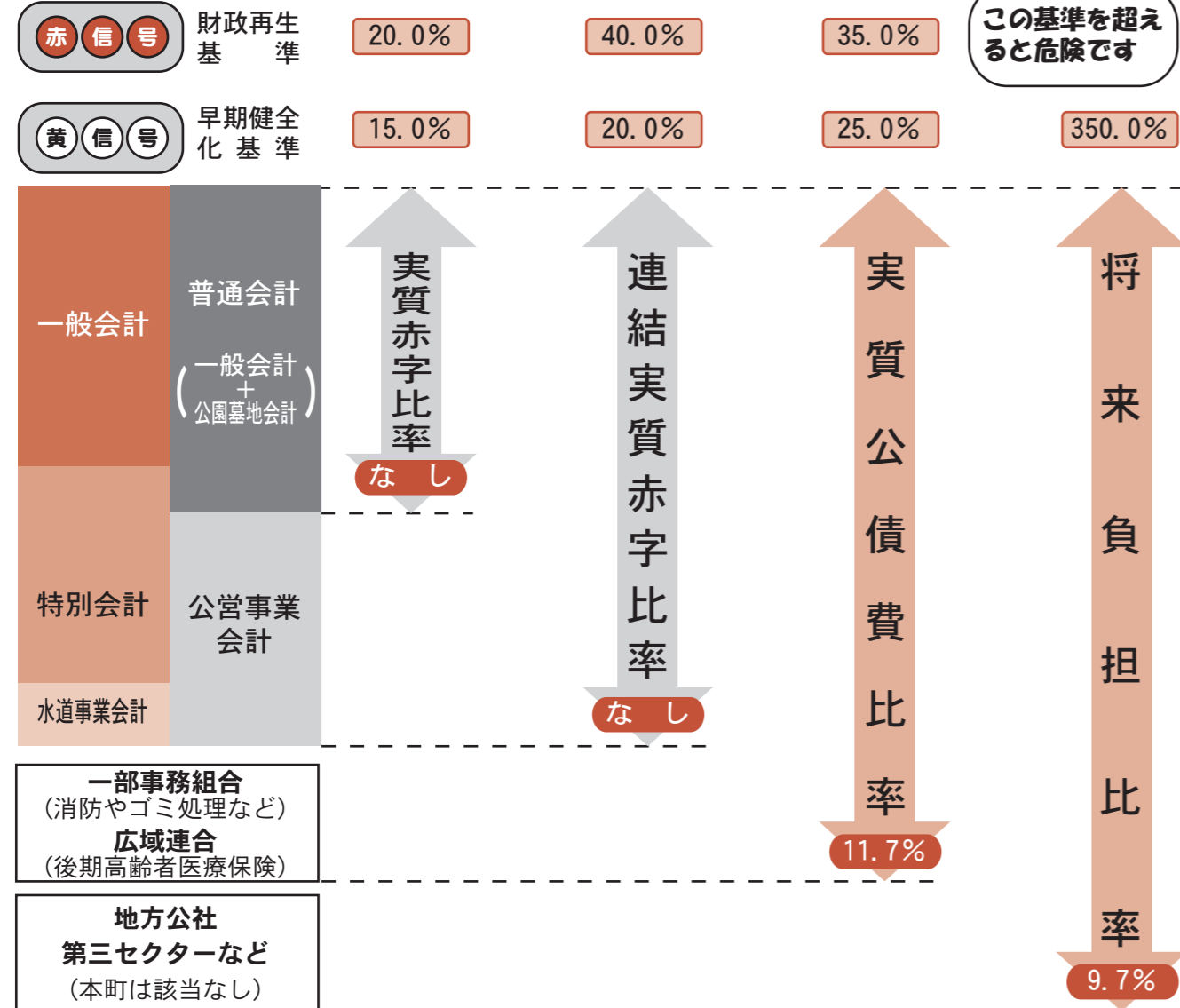


子ども会の資源回収



財政健全化法の4指標

# 町の財政運営は



貯金は16億円 借金は97億円

町民一人あたり 8万円 46万円

会計名	貯金(基金)	借金(借入金)
一般会計	14億8630万円	43億3741万円
特別会計	1億9126万円	54億850万円
合計	16億7756万円	97億4591万円

**資金不足比率**

自治体が運営する企業(公営企業)を経営するために必要な資金の状態を表わす比率です。本町では水道事業・下水道事業ともに不足はありませんでした。経営健全化基準は20パーセントです。

## 一般会計

討論

賛成

糸久博

町の基本理念である「心ゆたかなまちづくり」の実現に向けて、厳しい財政運営のもと、地域住民の念願である新交通システム実現に向けた対策や防災・減災・福祉、町活性化、環境などの対策や行政改革を積極的に展開している。住民サービス向上のための最小の経費で最大の効果をあげたものとして評価する。

反対

歌川渡

予算で指摘し改善を求めたことに一定の成果がみられることは評価するが、一方で住民は負担を強いられている。将来のためとして積み立てた基金は14億8600万円に上るが、将来実施する事業はその時の住民が負担すべきで現在の住民が負担する必要はない。過剰な積立ではせずにこれを順次取り崩して住民負担を軽減し、要望や要求した施策を実施すべきである。

特別会計

賛成

鈴木初雄

**下水道事業**  
事業開始から30年経過し普及率99・2パーセント、水洗化率93・3パーセントに達した。住民にとって快適な住環境が整っており今後も安定した経営が期待できる。  
反対 歌川渡  
使用料金改正から4年が経過したが過大な見積り計画であった。料金引き下げが可能にもかかわらず町民に過大な負担をさせている。

**国民健康保険事業**

賛成 岡崎正憲  
医療制度の変更に伴い歳入が減少しているが基金を取り崩すことなく運営している。また特定健康診査、保健指導の実施率も目標を上回り生活習慣病予防に努めている。  
反対 歌川渡  
納税困難な世帯の保険証を取り上げている。心身ともに健康で安心して暮らすための病気の治療を妨げる行為を行うべきではない。

**後期高齢者医療**

賛成 岡崎正憲  
この制度は県の広域連合が運営主体であり、町は保険料徴収と窓口業務を行うものである。問題は幾度も変更となり対応に苦慮しているが町の業務は成果を挙げている。  
反対 歌川渡  
老人保健から変更になった制度だが高齢者や医療機関から歓迎されていない。老後も財政的な不安もなく安心して長生きできるように制度の廃止を求める。

**介護保険**

賛成 阿部和夫  
認定者は前年に比べ若干増加しているが、地域包括支援センターを活用した介護予防に努め、高齢者の健康維持・増進に努めている。  
反対 歌川渡  
高齢化社会のなか認定者が増加している。低所得者ほど高い保険料となっているため生活実態に配慮した負担策を導入すべきである。

**水道事業会計**

賛成 鈴木初雄  
水需要の減少で料金収入は減ったが、高料金対策補助金で利益が出ている。今後も施設改修などに努め安全で良質な水の確保と健全経営が期待できる。

反対 歌川渡

仙南・仙塩広域水道からの受水量を現実的な数量とすべきであり、住民の負担軽減のため基金を取り崩し料金の引き下げを実施しなかった。

議決結果はいずれも賛成14・反対1で認定

なお、公園墓地事業と老人保健特別会計は討論がなく、全会一致で認定しました。



# 採決の結果すべて認定

補正予算

# 津波から生命を守る

## 避難道路の改修へ

平成21年度一般会計予算は歳入歳出それぞれ1億1210万円を追加し54億4461万円としました。補正の主なものは、子育て応援特別手当や菖蒲田浜葦ヶ森の津波避難道路改修工事などで、反対なく原案どおり可決しました。

質疑

**問** 菖蒲田浜葦ヶ森の避難道路改修は階段も含むのか

**答** 町長 手すりのほか崖の部分など問題ある所も改修したい

**答** 総務課主幹 役場防災無線のバッテリー交換と聞こえにくいスピーカーの一部修繕である

新長期総合計画策定にむけて

**問** 住民アンケートの内容は何か

**答** 町長 新長期総合計画策定のため、町民の考え方をニーズなどを調査する



足場が不安定な避難路

**問** 新長期総合計画策定の委託料減額理由は何か

**答** 町長 経済的な理由から政策課が自前で作成するため

借入利率を現状に合わせて表示せよ

**問** 現在の地方債の借入利率はいくらか

**答** 財政課長 一番高いもので1・85パーセントである

**問** 1・85パーセントの金利が1年間で提案の5パーセントに達することは一般的にないことと思う。臨時財政対策債の利率を現実に近い表現にする考えはないか

**答** 町長 金利が日々変動するため対応を考慮して5パーセントとした

### お も な 内 容

一般会計	補正額
<b>■歳入</b>	
子育て応援特別手当に対する国の交付金	2 2 3 7 万円
女性特有のガン検診推進に国の補助金	5 2 5 万円
自殺対策緊急強化事業に県補助金	4 7 万円
学校支援地域本部事業に県委託金	7 8 万円
<b>■歳出</b>	
事務用サーバー及びパソコンなどを購入	4 5 0 0 万円
子育て応援特別手当を対象児童に交付	2 0 7 0 万円
自殺対策の強化パンフレットを作成	4 7 万円
葦ヶ森津波避難道路改修工事等	2 1 8 万円
新長期総合計画策定委託料を減額	▲ 5 0 4 万円
新長期総合計画住民アンケートの費用	6 6 万円

**問** 町内の自殺者数は何人か

**答** 町長 平成17年6件、18年6件、19年4件、20年6件あった

**問** 自殺対策啓発用パンフレットに遺族の話をのせる考えはないか

**答** 町長 遺族に理由はない。全国的なデータから作りたい

議決結果  
反対なく可決

## 議案審議

### 出産育児一時金 ↓ 4万円増額

9月定例会では、国民健康保険や町営住宅管理の条例改正、また人事では教育委員や人権擁護委員などの議案を審議し、すべて原案どおり可決・同意しました。

#### 出産育児の お手伝い

国保加入者の出産育児一時金が現在の35万円から39万円に引き上げられました。これに医療機関が加入する出生児の障がいに対する補償の掛け金を加えると、上限42万円となります。本年10月1日から平成23年3月31日までの出産に適用されます。

#### 町営住宅が 入居しやすくなります

入居の空きがない場合でも入居補欠者を募集できるようにになりました。1年ごとに募集をして補欠者の優先順位を決め、その有効期間は募集の前日までとなります。また、身体障がい者や被災者の入居資格も緩和されました。

## 人事

### 教育委員の任命に 同意



古田厚子氏  
新任

前委員の任期満了により新たに古田厚子氏（汐見台南）を任命したいと町長から同意を求められ審議しました。

「広く行政に参加してもらうために一般公募とすべき」との異議もありましたが、採決の結果、賛成多数で任命に同意しました。

議決結果  
賛成14 反対1  
賛成多数で同意

### 人権擁護委員の 推薦に同意

12月いっぱい任期満了を迎える村上妙子氏（境山）の再推薦に対し町長から意見を求められ審議しました。

「他の役職と兼務することなく多くの人が行政に参加してもらうことも大切ではないか」との意見もありましたが、「適任と認める」と答申しました。

### 固定資産評価審査 委員の選任に同意

9月いっぱい任期満了を迎える鈴木鶴時氏（松ヶ浜）の再任に対し町長から同意を求められ審議しました。その結果、反対なく同意しました。



すこやかな成長を

世界平和と格差のない地域づくりなどを求めて

# 国に意見書を提出



## 請願 陳情

**賛成 岡崎正憲**  
すでに小幅ではあるが最低賃金アップの答申がなされている。しかし依然、生活保護との逆転現象は解消されておらず、また中央との格差も是正されていない。それらの解決に向けた努力は今後も続けていく必要がある。

討

論

**◆主な内容**  
生活保護を下回らない水準にする最低賃金の確保と中小企業対策の強化、地域格差をなくすための全国一律最低賃金制度の確立に向けた対応を国に求めるもの

3月、6月定例会で委員会に付託された請願2件、陳情1件はいずれも本会議で採択しました。その結果、意見書3件が議員提案され、いずれも反対なく可決し、衆参両院議長や内閣総理大臣をはじめ関係する各大臣に提出しました。

**◆主な内容**  
生活保護を下回らない水準にする最低賃金の確保と中小企業対策の強化、地域格差をなくすための全国一律最低賃金制度の確立に向けた対応を国に求めるもの

反対 佐藤梶信

現在の経済状況の中でも来年度以内に給付水準の改定額の目安も決めている。段階的ではなく一気に引き上げれば確実に企業の倒産数や失業者数が増える。全国一律制度の確立は長期雇用慣行のもとでは難しい。賃金の大幅引き上げよりも景気回復を維持し、採用の場を生み出すことが先決である。

議決結果

賛成12 反対3  
賛成多数で採択

**防災・生活関連整備の地域間格差を無くし、安全安心な公共事業を国の責任で実施することを求める請願**



ハローワークで“就活”

**◆主な内容**

- ①国の責任を放棄し地方への押し付けにつながる民間開放・地方委譲は行わないこと
- ②国民の生命と財産を守るための公共事業を推進するために、地方の各事務所を存続させること
- ③公共事業の予算を防災・生活関連・維持管理に重点配分し、災害時でも迅速に対応できる体制に拡充すること

議決結果

反対なく採択



存続が望まれる東北技術事務所 (多賀城市)

**◆主な内容**  
核兵器のない平和な世界を実現するために、政府が「核兵器廃絶の提唱・促進と非核三原則の遵守」を国内外に呼びかけることを求めるもの

議決結果

反対なく採択

「非核日本宣言」を求める意見書採択についての陳情書

補正予算で1億5065万円を追加

# 学校のパソコンが新しくなります

## クリーンエネルギー車購入に補助金

# 臨時 議会

7月28日に第3回臨時会を開き、平成21年度補正予算を審議し原案のとおり可決しました。国の地域活性化・臨時交付金を活用して小中学校のパソコン整備や松ヶ浜小学校体育館の備品購入、松ヶ浜漁港防護柵設置工事などを行うものです。

**2175万円**

**小中学校のパソコン整備**

町内5校の授業用パソコンなどを新しい機種に交換します。現在使用しているパソコンは5年間のリース契約で設置したものです。基本ソフト等の開発のスピードに対応するため今回は購入する方向で検討している」とのことです。

**500万円**

**エコカーを購入する方に補助金**

クリーンエネルギー自動車の購入に1台あたり10万円が補助されます。県の補助金(6月中に締め切り)に関係なく補助が受けられます。8月1日から来年3月31日までに購入した車が対象です。

**48万円**

**自動体外徐動器(AED)購入**

遠山、汐見両保育所にAEDを設置します。子育て支援センターに設置したものと同じくパッドの使い分けで子供から大人まで対応できる機器を購入します。



快適なパソコンで楽しい授業を

**1750万円**

**公用車11台を購入**

古くなった公用車を廃車し、国の交付金を活用して軽自動車やエコカーなど低燃費で環境にやさしい自動車を購入します。

**6864万円**

**松ヶ浜漁港・防護柵設置工事ほか**

昨年5月20日から21日にかけての大雨で漁港西側法面の一部が崩壊し危険な状態となっているため防護柵をします。その他町道縦断線の舗装補修など合計12の工事を行います。



崩落して危険です

# 委員会レポート

## これも議会の仕事です

- 総務常任委員会・・・公共施設等における省エネ対策
- 教育民生常任委員会・・・教育環境と学力の現状
- 産業建設常任委員会・・・町観光の促進策
- 議会運営委員会・・・議会活性化に向けた取り組み
- 議会広報調査特別委員会・・・議会だよりのレベルアップ

### 総務

#### クリーンエネルギー 「メガソーラー」とは？

所管事務調査事項である「公共施設等における省エネ対策について」今後の進め方を協議しました。

今、私たちは地球規模の環境問題に直面しており、早急な思い切った対策が求められています。

そのなかで、群馬県中之条町と神奈川県横浜市の取り組みが先進地の研修候補地として挙げられました。事前研修として東北電力㈱のメガソーラー発電計画などを研修することになりました。



仙台火力発電所に設置予定

### 教育民生

#### 学力の現状は

昨年実施された全国学力・学習状況調査の結果では、宮城県内の成績は全国平均を下回るという新聞報道でした。その結果を踏まえ、所管事務調査は「教育環境と学力の現状について」をテーマに取り組みことにしました。

本町の現状を把握するため、

- ①調査の実施方法と内容
  - ②学力の状況
  - ③学習環境や塾通い等の実態
- の3点について教育総務課長から説明を受けました。



体力アップで学力向上

今年度の学力・学習状況調査結果が7月の段階では公表されず、昨年との比較対照ができないため引き続き継続調査としました。

### 産業建設

#### 点から線への連携が必要 観光資源の発掘を

前委員会が取り組んだ「地域産品と観光資源による地域活性化」の調査報告には隣接市町との連携を図りながら、観光資源の発掘に共同で取り組む必要性や観光関係機関等への積極的な働きかけが必要とありました。

この報告をふまえて所管事務調査「町観光の促進策について」はより具体的な調査とするために、産業課から現在の事業の進行状況や今後の展開について説明を受けました。

「アニメかんなぎによる観光事業」実行委員会の発足に伴い事業計画はかなり進んでおり、実行段階あるいはすでに実行された事業もあるため、それぞれの事業の成果を見極め今後の調査方針を検討することにしました。



むすび丸とニッコリ

### 議会運営

#### 開かれた身近な 議会であるために

議会は町民の代表機関として重要な審議の場です。より多くの住民に理解していただくため、開かれた議会を目指し検討を重ねてきました。

今回で2回目となった夜間議会には多くの傍聴者が訪れ、議会に対する関心の高さをうかがうことができました。議員としての責任を果たし、さらに努力と改革を推進していきます。

### 議会広報

#### 議会だよりのレベルアップ

5月に視察研修のため来町された埼玉県戸田市議会の副議長から「議員が中心となって読み手の住民を意識した議会だよりのづくりを進めている点や、特に力強く親しみやすい字体の大見出しなどが印象に残りました」というコメントとともにマニフェスト大賞への応募を勧められました。

マニフェスト大賞は2006年から実施され今年が第4回とまだ歴史も浅く地方議会の参加はほとんどありませんが、議会だよりの発行のレベルアップになると考え応募しました。



千葉委員が参加

8月東京で開かれた町村議会広報研修会に参加しました。

1日目は各講師からわかりやすい文章表現、情報時代に求められる広報の講演があり、特に文章構成上の留意点では悪文例、添削例を通し具体的に学ぶことができ、より

理解を深めることができました。

2日目は全国から提出された議会だよりの表紙写真や見出しの使い方など、すぐれている点や改善が必要な点など広報コンサルタントによる批評が行われました。

# 松ヶ浜小学校の通学路が 広くなりました

追跡

あの質問はどうなった

質問

抜粋

松ヶ浜小学校東側の道路は道幅が狭く、通学児童と車の接触事故が起きないか心配だ。拡幅が必要と考える  
平成19年6月定例議会

答弁

抜粋

周囲の状況から建設に危険が伴い工事を断念した経緯がある。  
現在、それらの条件が好転したので慎重に調査し対応したい

現在

工事が完成しました。それでも注意して通行してください。



松ヶ浜小学校の校長先生

「ここは、おかあさんと赤ちゃんがよく散歩している姿を見ますが、広くなった道を安心して通っているのを見ると、良かったなあと思います。」  
「ぐるりんこ」も通るので、バスに乗せて子どもたちの校外活動に利用しやすくなりました。1000円で町内の勉強ができるので、これから計画して活用します。  
修学旅行のバスも校内に入れるので便利だし、何よりも乗り降りに安全です。かほっとしています。  
あとは、工事で木がなくなりましたが、木陰がほしいと子どもたちが言っています。

南側の道路も  
広くなります



鈴木商店の奥さん

見違えるようにきれいになって大きな車もスムーズに曲がれるし気持ちがいいですね。店からの見晴らしもいいしね。しばらくぶりです。友達から「こんなに変わったの」とびっくりされています。  
歩道は縁石で区切られたので、今までみたいに間違っちゃって歩道から落ちることもなく安心して歩いているようです。あとは南側の道路ができるのが待ちどおしいです。

松ヶ浜幼稚園の理事長さん

東側の道路は広くなって安全だし、見晴らしも良くなってきれいになりました。  
幼稚園の前は、園児を送ってきた車を止めて降りができるし「ぐるりんこ」もそのまま横を通りすぎるから安心できます。  
電柱が下がり、側溝が下がり、舗装がされれば最高です。ここは飛ばす車もないし、小学校の子どもたちもあまり通らないので（他の道から入っているようで）、歩道までは本当に良くなったよ。





佐藤 梶信 議員



結婚相談事業を紹介するホームページ  
(みやぎ青年交流推進センター)

# 「婚活」町で支援は

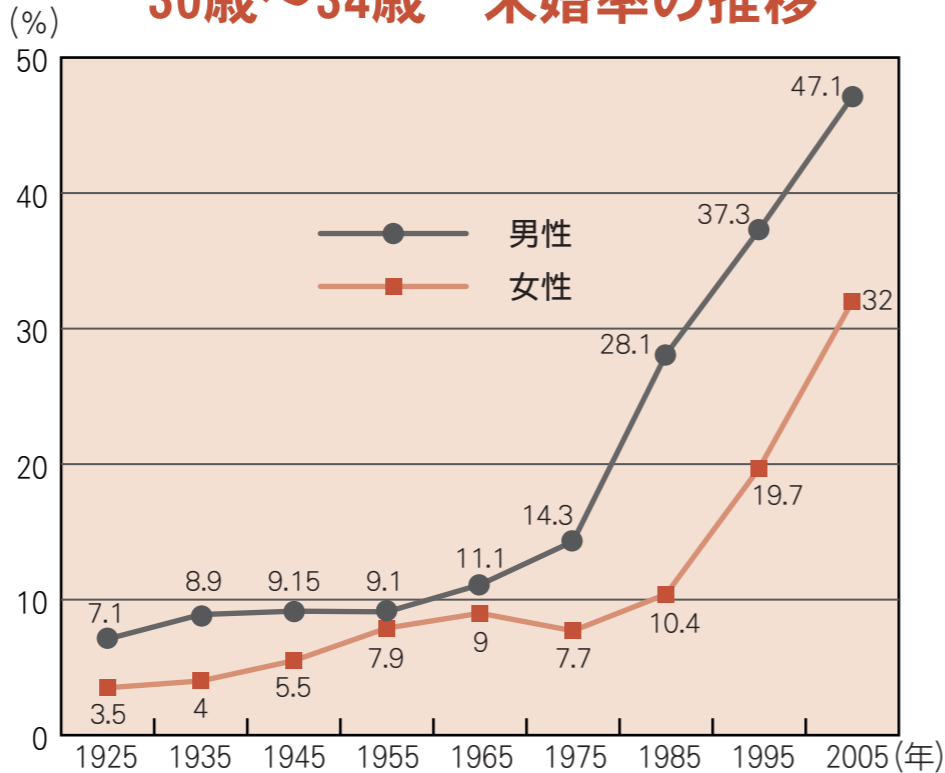
## 地域で問題を提起していく

**問** 社会的、経済的状况が変化して晩婚化、非婚化が進んでいる。本人が意識的に結婚活動を行なうことはもちろんだが、結婚を考えながらも出会いの機会が減少している。独身男女の交流「婚活」を町で支援する考えはないか

**答** 町長 勤労青少年ホームでは、近隣と連携して出会いの場となる

イベントをしている。県は平成19年度からみやぎ青年交流推進センターで結婚相談会を開催、広域的に出会いから結婚までの事業を行っている。結婚・出産は個人の人生観や価値観に左右される面があり、行政がどこまで関与できるか問題もある。今後町内の各種団体や事業者、各地域の人々に問題を提起していく

## 30歳～34歳 未婚率の推移



資料：国勢調査 人口統計資料集

**問** 希望ライフスタイルの出会いから結婚までのプロセスの多様化で変わる社会の仕組みが求められる。各地域の生の声を聞いたことがあるのか

**答** 町民からしかに聞いていないが会議などで話しをしていく

**問** 他自治体では公的機関と事業に賛同する企業団体が協同して支援の広がりを見せている。このようにすることで利用者も安心できるが考えに変わりはないか

**答** 二市三町の中で話題を提供していきたい

# 少子化社会対応に出産祝金を 出産数の増加にはつながらない



鈴木 勝美 議員

**問** 出産祝金の創設を県内外でも、すでに取組んでいる自治体もあると聞いている。ある町では児童の健全な発育及び福祉の増進に資することを目的に第3子以降の出産に対し、祝金を支給することにより次代を担う子どもの誕生を奨励している。子どもが増えなければ人口の増加は見込まれない。少子化をくい止めるため本町でも出産祝金を創設する考えはないか

## 県内の出産祝金支給状況

市町村名	第1子	第2子	第3子	第4子	第5子～
白石市	1万円	2万円	3万円		
角田市	3万円				
栗原市	2万円	2万円	5万円	10万円	20万円
七ヶ宿町	1万円	1万円	5万円	10万円	20万円
蔵王町	10万円				
村田町			10万円	20万円	30万円
川崎町	30万円				
加美町	10万円				

**答** 町長 少子化対策は8市町が出産祝金や記念品を出している。しかし出産数の増加にはつながらっていない現状である。出産・育児に関しては妊婦健診の無料化や子育て応援特別手当の支給、暫定措置ではあるが、健康保険の出産一時金が今年10月から4万円引き上げられ制度が充実している。本町で祝金制度を創設しても期待できない

## 少ない子どもを守るために

**問** 新型コロナウイルスの感染では7割超が未成年者となっているので、本町としてもまして少子化が危惧されている。大事な若者をなにが何でも守らなければならないと思う。新型コロナウイルス感染症時の危機管理と職員の対応システムは

**答** 町長 感染拡大防止の周知啓発と感染がまん延している状況でも役場は業務が継続できるようにする

**問** 集団感染の予防対策は

**答** 教育総務課長 登下校時の手洗い・うがいを徹底している

**問** 現在の学校児童生徒の感染は

**答** 現在(9月3日)学校には感染者は見られない



手洗い、うがいの徹底を



千葉志美枝 議員

# 火災警報器の設置促進を 速やかな設置普及に努める

**問** 住宅火災での死者を抑制するため消防法の改正があり、平成18年6月1日以降に新築する住宅には火災警報器の設置が義務付けられた。既存住宅は条例で義務化されており、20年6月1日から設置が必要となっている。1年以上経過した本町における設置率はどうのような状況にあるのか

**答** 町長 義務化が始まり宮城県内全市町村で普及に向けて活発に取り組んでいる。本町では町消防団や婦人防火クラブ等と連携を図り促進している。今年7月に消防署員による974世帯への訪問調査をした結果82パーセントの高い設置率であった

**問** これから寒さに向かい各家庭でも暖房器具等の使用も多くなる。特に一人暮らしの高齢者や障がい者など火災から逃げ遅れて被害にあわないうよう、警報器設置のさらなる促進を図り安全・安心の町づくりに努める考えはないか

**答** 未設置世帯については特に高齢者や障がい者も含めて設置指導を行っている。最近広く住民に浸透してきたが今後も速やかな設置普及に努めていく

**問** 市町村条例で定めるとあるがどこで制定されているのか

**答** 塩釜地区消防事務組合の火災予防条例で定め対応している

**問** その条例には「何年何月まで設置を完了しなければならぬ」という文言はあるのか

**答** 義務化はされているが、いつまでに設置をしなければ罰則があるとはなっていない

**問** 義務化されている以上全世帯へ設置すべきだが具体的な今後の対応は

**答** 町広報で周知し、消防団、婦人防火クラブ等関係機関と協力して100パーセントに近づけるよう努力する

**問** 自治体によっては高齢者・障がい者・要介護者・母子家庭世帯等に警報器の助成を行っているところもあるが本町の考えは

**答** 警報器も1000円ぐらいの物からあるので特別に補助という考えはない



これからのお宅はお早目に

# 楽しく遊べる公園の環境づくりは

## 環境確保に努力している

**問** 町内の児童公園・児童遊園及び野外活動センター内の遊具が使用不能・危険な使用状況になっているのが見受けられる。

町は施設管理者として町民が楽しく遊べる環境・施設整備をしなければならぬが、遊具等の点検・整備や除草体制はどのようなになっているのか

**答** 町長 遊具が設置されている公園は年1回専門技術者による点検をしている。野外活動センターの遊具はさらに職員による週1回の目視・触手点検をしている。29カ所の公園は地区に委託し、回数・時期は任せている。その他の公園は年2回、6月から11月の期間実施している。野外活動センターは年3回除草委託している



飲み水はここから (七ヶ宿ダム)

# 水道使用料金の引き下げを

## 施設整備を考えると難しい

**問** 町民が使用している生活水の93パーセントを受水している宮城県仙南・仙塩広域水道の供給単価を来年度から引き下げる条例がこの9月県議会に提案されることになった。引き下げが実施された場合、町の受水負担も減ることから、住民の水道使用料金の引き下げも可能と思われるが、実施の考えはないか

**答** 町長 6月に示された県の改定案によると、本町では1500万円の軽減になる見込みだが、経営実態は国からの1400万円の高料金対策補助金によって、黒字が維持されている状況である。今後、君ヶ岡配水池の配管更新など設備整備も続くことから、引き下げは難しいと考えている



歌川 渡 議員



雑草がおい茂る遊園

# 町民の声

星 八重子さん  
(松ヶ浜)



## マナーの浸透を

日一日と秋めいてきた朝夕、ジョギングや愛犬との散歩を楽しみながらこの素晴らしい景色の中に住むうれしさを満喫しております。ただ、海辺に散乱するゴミの多さには悲しくなります。サリンなどテロ事件以降公共の場からゴミ箱が消え、「ゴミは持ち帰り」が原則になりました。でもそのマナーはまだまだ浸透していないのでしょうか。ゴミ箱があればそこに捨てるはずです。先日の議員さんたちのボランティア清掃の記事もありがたいとは思いますが、ゴミ箱を置いて頂いたらもっとありがたいのに、と思うのは私だけでしょうか。



いつまでもきれいな海辺に

町民の皆さんからお寄せいただいたご意見、ご要望などを紹介いたします。どしどしお寄せ下さい。お待ちしております。

## 松ヶ浜の「ど根性」ゆり

松ヶ浜入口の庚申塚こうしんづかにある松の木の切り株からゆりの花が咲きました。10年ほど前に松くい虫にむしばまれて伐倒された切り株ですが、どこから種が迷い込んだのか？誰も考えられないところからどのようにして芽を出したのか？不思議で神秘的な生命のたくましさを感じました。



花ことば集によれば、ゆりの花ことばは「勇壮、純粋、愛らしさ」。切り株から白い花を可憐に咲かせ道行く人々の心を和ませる、ゆりの「ど根性」に感動さえしました。

## きれいな環境づくりを

楽しく気持ちの良い環境にしようと議員有志が参加して湊浜海浜公園で年5回行っているクリーンサポートは今年も10月10日で終了しました。

活動して今年で5年目ですが集まるゴミの量は年ごとに少なくなっています。漁具のロープの切れ端や行楽客の置き捨ても少なくなってきました。散歩ついでにゴミを拾う人が増え、その姿を見てポイ捨てをやめるなど意識に変化が出てきたように思います。みんなの七ヶ浜はみんなで守る。さらに多くの人に参加してきれいな環境を維持しましょう。



## 議会を監視するのはみなさんです。

次の定例会は12月9日開会予定です【夜間議会は同日午後6時30分からの予定】

面倒な手続はございません。どなたでも気軽に傍聴することができます。ぜひお越しください  
詳しくは議会事務局まで TEL 357-7435

または、町ホームページ「町民便利帳」をご覧ください。 <http://www.shichigahama.com>

議長	阿部 慶也
副議長	梅津 榮一
委員	岡崎 正憲
委員	鈴木 初雄
委員	糸久 博
委員	鈴木 勝美
委員	千葉志美枝

梅津 榮一

●山々は紅色に映えスボーツに食欲に秋の夜長は読書にと、盛りだくさんのうれしい季節。皆様方には議会だよりもしっかり読んでいただき、お寄せいただく苦言・提言を反映させ、読みやすく親しまれる議会だよりづくりに努めます。

編集後記



●衆議院議員選挙はオバマ大統領のチェンジが日本にも暑い夏となって到来し、好むと好まざるにかかわらず民主党政権が誕生。民意の表れと多くの人が政治の行方に期待と不安を交錯させながら見守っています。掲げられたマニフェストは政党政治の責任で果たされるものと信じます。